

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年11月5日

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <https://www.mutual.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 吉野 尊文

TEL 06-6315-8613

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,957	△2.6	600	33.2	634	36.0	397	36.4
2020年3月期第2四半期	5,088	14.8	451	59.7	466	45.3	291	89.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 582百万円 (99.6%) 2020年3月期第2四半期 291百万円 (41.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	61.66	—
2020年3月期第2四半期	45.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	14,863	10,195	66.0	1,520.53
2020年3月期	15,632	9,786	60.3	1,460.73

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 9,810百万円 2020年3月期 9,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	△17.3	792	△35.8	802	△36.0	474	△37.6	73.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	7,620,320 株	2020年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,168,442 株	2020年3月期	1,168,442 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	6,451,878 株	2020年3月期2Q	6,451,907 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 P.3 「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞により、企業収益や雇用環境が大幅に悪化しましたが、政府による各種政策の効果もあり、緩やかな回復の兆しも見えてきております。しかしながら感染症再拡大が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。海外経済におきましても欧米の一部地域をはじめ感染症の再拡大が見られる地域もあり、経済活動の段階的な再開が遅れており、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループにおいても時差出勤やWeb会議による商談・打合せを推進する等、積極的な感染防止策を講じつつ営業活動を行うとともに、自社Webサイトの改修・見直しや海外向けダイレクトメールにて潜在顧客のニーズ・情報収集を行う等、営業・販促のサポートにも注力して参りました。また、自社開発の世界でもコンパクトなシリンジ・バイアル充填打栓機や海外メーカーの安価なチューブ充填機の取り扱いを増やす等、製品ラインナップの拡充を図って参りました。売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による受注件数の減少により、前年同期比131百万円減収となりました。損益面におきましては、売上高総利益率が原価低減努力により前年同期比1.8ポイント改善し、売上総利益が55百万円増加したことに加え、コロナ禍による訪問営業の自粛や展示会の中止により旅費交通費、広告宣伝費等が減少し、販売費及び一般管理費が前年同期比94百万円減少した結果、営業利益以下の各段階利益も増益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,957百万円（前年同期比2.6%減）、売上総利益は1,440百万円（同4.0%増）、営業利益は600百万円（同33.2%増）、経常利益は634百万円（同36.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は397百万円（同36.4%増）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

①産業用機械事業

当社グループの主力事業である産業用機械事業は、売上高全体では4,786百万円（前連結会計年度比1.2%減）でありました。この内、医薬品業界が3,355百万円（同13.2%増）、化粧品業界が901百万円（同17.5%減）、食品業界が298百万円（同48.3%減）、その他業界が230百万円（同10.5%増）となりました。

②工業用ダイヤモンド事業

工業用ダイヤモンド事業は、事業売上高として170百万円（前連結会計年度比30.2%減）となりました。主なユーザーは自動車業界、半導体業界であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比769百万円減少し、14,863百万円となりました。これは主として現金及び預金が1,579百万円、投資有価証券が234百万円それぞれ増加する一方で、受取手形及び売掛金、電子記録債権が合計で2,211百万円、仕掛品が185百万円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比1,178百万円減少し、4,668百万円となりました。これは主として電子記録債務が158百万円増加する一方で、前受金が680百万円、支払手形及び買掛金が635百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比408百万円増加し、10,195百万円となりました。これは主として配当金の支払いが161百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が397百万円あったことで、利益剰余金が236百万円、その他有価証券評価差額金が146百万円それぞれ増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は6,426百万円となり、前連結会計年度末より1,581百万円増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は1,778百万円（前年同期比356.9%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益636百万円に加え、売上債権の減少2,211百万円、たな卸資産の減少178百万円等により増加したものの、前受金の減少680百万円、仕入債務の減少475百万円、法人税等の支払額279百万円等により減少したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は25百万円（前年同期比43.6%減）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出12百万円により減少したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は171百万円（前年同期比17.1%減）となりました。これは主に配当金の支払額159百万円により減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の景気見通しとしては、国内外ともに新型コロナウイルス感染症再拡大による検収立会い延期等の懸念もあり、見通しが極めて不透明でありますので、現状では2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、前回発表（2020年5月18日公表「2020年3月期 決算短信」）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,929,321	6,508,899
受取手形及び売掛金	3,959,439	2,180,906
電子記録債権	978,003	545,058
有価証券	18,213	20,427
商品及び製品	59,483	62,880
仕掛品	1,761,029	1,575,641
原材料	78,358	81,420
前渡金	390,423	448,855
その他	339,591	93,346
貸倒引当金	△2,730	△872
流動資産合計	12,511,132	11,516,564
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	483,595	468,606
土地	571,012	571,012
その他(純額)	67,242	55,419
有形固定資産合計	1,121,850	1,095,038
無形固定資産		
その他	21,550	17,410
無形固定資産合計	21,550	17,410
投資その他の資産		
投資有価証券	1,416,679	1,651,631
繰延税金資産	49,506	61,114
長期預金	1,500	1,200
その他	516,195	525,769
貸倒引当金	△5,463	△5,234
投資その他の資産合計	1,978,417	2,234,481
固定資産合計	3,121,818	3,346,930
資産合計	15,632,951	14,863,494

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,254,531	1,618,669
電子記録債務	801,712	960,130
未払法人税等	292,147	206,927
前受金	1,873,965	1,193,312
賞与引当金	124,885	104,479
その他	259,205	256,574
流動負債合計	5,606,447	4,340,093
固定負債		
役員退職慰労引当金	81,176	83,312
退職給付に係る負債	14,601	15,845
繰延税金負債	21,786	106,508
その他	122,364	122,308
固定負債合計	239,928	327,975
負債合計	5,846,375	4,668,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	725,702	725,702
利益剰余金	8,334,592	8,571,096
自己株式	△769,582	△769,582
株主資本合計	8,960,412	9,196,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,449	609,298
繰延ヘッジ損益	△1,199	329
為替換算調整勘定	2,775	3,711
その他の包括利益累計額合計	464,025	613,338
非支配株主持分	362,138	385,170
純資産合計	9,786,575	10,195,425
負債純資産合計	15,632,951	14,863,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,088,101	4,957,060
売上原価	3,702,724	3,516,660
売上総利益	1,385,376	1,440,400
販売費及び一般管理費	934,149	839,494
営業利益	451,227	600,906
営業外収益		
受取利息	4,382	2,695
受取配当金	14,739	14,639
投資有価証券評価益	—	11,525
為替差益	—	389
助成金収入	767	485
その他	5,359	3,883
営業外収益合計	25,247	33,618
営業外費用		
支払利息	94	10
為替差損	9,268	—
その他	598	0
営業外費用合計	9,960	10
経常利益	466,514	634,513
特別利益		
固定資産売却益	—	1,858
特別利益合計	—	1,858
税金等調整前四半期純利益	466,514	636,371
法人税、住民税及び事業税	114,371	195,931
法人税等調整額	43,398	7,675
法人税等合計	157,770	203,606
四半期純利益	308,743	432,765
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,041	34,964
親会社株主に帰属する四半期純利益	291,702	397,801

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	308,743	432,765
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,536	146,849
繰延ヘッジ損益	△1,307	1,528
為替換算調整勘定	△319	935
その他の包括利益合計	△17,163	149,313
四半期包括利益	291,580	582,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274,538	547,115
非支配株主に係る四半期包括利益	17,041	34,964

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	466,514	636,371
減価償却費	43,013	30,311
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,858
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	811	△2,087
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,642	△20,405
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,101	1,255
受取利息及び受取配当金	△19,121	△17,334
支払利息	94	10
売上債権の増減額 (△は増加)	1,268,262	2,211,345
前受金の増減額 (△は減少)	△77,286	△680,375
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△825,770	178,511
仕入債務の増減額 (△は減少)	△289,978	△475,688
前渡金の増減額 (△は増加)	277,319	△58,431
その他	△139,247	239,709
小計	715,152	2,041,332
利息及び配当金の受取額	17,019	16,799
利息の支払額	△94	△10
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△342,805	△279,580
営業活動によるキャッシュ・フロー	389,272	1,778,541
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,700	△70,700
定期預金の払戻による収入	72,500	72,500
有価証券の取得による支出	△1,663	△1,731
有形固定資産の取得による支出	△14,358	△617
投資有価証券の取得による支出	△16,420	△12,088
その他	△14,488	△12,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,130	△25,456
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△194,228	△159,783
非支配株主への配当金の支払額	△13,222	△11,932
その他	△23	△233
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207,474	△171,949
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,796	△57
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	131,870	1,581,078
現金及び現金同等物の期首残高	4,471,543	4,845,421
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,603,414	6,426,499

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,843,605	244,496	5,088,101	—	5,088,101
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,843,605	244,496	5,088,101	—	5,088,101
セグメント利益	691,535	30,511	722,047	△270,820	451,227

- (注) 1. セグメント利益の調整額△270,820千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,786,485	170,574	4,957,060	—	4,957,060
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,786,485	170,574	4,957,060	—	4,957,060
セグメント利益	842,412	17,286	859,699	△258,793	600,906

- (注) 1. セグメント利益の調整額△258,793千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。